

校長室より（お知らせ）

夏休み前の7月19日に、墨田区教育委員会からのお知らせ「区立幼稚園、小学校及び中学校への『時間外の留守番電話の導入』及び『学校閉庁日の実施』について」をお配りしました。墨田区教育委員会では、教員が児童と向き合う時間や授業の準備などにかかる時間を確保し、教育の質の向上を目指すために、学校における働き方改革を推進しています。この夏、本校では、8月10日（土）から18日（日）までの9日間を学校閉庁日とし、教職員が休養をとらせていただきました。御協力いただき、誠にありがとうございました。

さて、10月15日（火）からは、区立幼稚園・小学校・中学校で、午後6時（中学校は午後6時30分）から翌朝7時45分まで、学校の電話が留守番電話になります。重ねて、ご理解・ご協力いただきますようお願いいたします。 校長 川中子登志雄

1 本の紹介



『勉強脳の作り方 — 親子で学ぼう！ 脳のしくみと最強の勉強法』 池谷裕二・著

勉強の仕方にも工夫が必要です。特に、「記憶」するには、ただただ繰り返すだけよりも、効率的な方法があります。それが、脳のしくみを活用した学習方法です。

この本では、普段勉強して覚えても、試験の時には忘れてしまっていて、なかなかいい点がとれなくて悩んでいたノビルくんが、脳の博士・ガヤ先生のアドバイスで勉強の仕方を身に付け、最後にテストで満点をとるという物語風にならされています。

内容も興味深いものばかりで、「脳は覚えるより忘れる方が得意！」「情報を繰り返し使って海馬をだまそう！」「復習にはちょうどいいタイミングがある」「誰でもできる！ 記憶力アップ勉強法」「コツコツ学んでコツコツねむろう」など、大変参考になるものばかりです。

内容的には高学年の人向きです。三吾図書館においておきますから、読んでみてください。

『へいわとせんそう』 たにかわしゅんたろう・文 Noritake・絵

8月は戦争と平和について考える時です。新聞で紹介されていた本を購入してもらいました。日本を代表する詩人・谷川俊太郎氏が、現在様々なところで活躍中の画家・Noritake氏と一緒に作った絵本。

開いてみると、見開きの両側に「へいわのボク」「せんそうのボク」という言葉と絵が描いてある、とてもシンプルな絵本です。単純に平和はいいなあ、戦争はいやだなあと思いながらページをめくっていくと、最後のほうでは……。じんわりと、平和の大切さと戦争の愚かさが伝わってきます。谷川俊太郎氏は、この作品に寄せて

「戦争が終わって平和になるんじゃない。平和な毎日に戦争が侵入してくるんだ。」と語っています。親子で一緒に読んでほしい絵本。図書館においておきます。



2 表彰 7月～夏休み中

☆6月課題『紙風船』 335名 (65.1%)

☆7月課題『にんげんだもの』 153名 (29.7%)

☆英語暗唱『セサミストリートのテーマ』 156名 (30.3%)

☆英語暗唱『ヒッコリー・ディッコリー・ドック』 38名 (7.4%)

☆4月特別暗唱『教育目標』 500名 (97%)

3 9月13日(金) 外国語活動公開研修会

いよいよ来年度から全面実施となる3、4年生の外国語活動(年35時間)、5、6年生の教科・「外国語(英語)」の指導力向上のために、今年も区の教育研究会とタイアップして公開授業と講師の指導・助言、講演による公開研修会を行います。授業は本校の外国語教育推進中核教員のH先生(6の2)と、今年度、HPの給食献立の英訳を担当しているN先生(4の3)が行います。

今回の講師には、アポロ11号月面着陸、大阪万博、各種国際会議で同時通訳として活躍された日本の同時通訳者の草分けであり、1970年代から20年間ラジオ番組「百万人の英語」の講師を担当され、その後立教大学等で英語教育や異文化コミュニケーションがご専門となった、立教大学名誉教授の鳥飼玖美子先生です。

これからのグローバル社会を生きていく子供たちに、国際的に活躍するために必要な力としての英語力の基礎を身に付けさせるために、まずは教職員が力をつける必要があります。当日は、本校の教職員の他、墨田区や他区の小学校の先生方や区内の中学校の英語の先生方も参加される予定です。

4 9月の「語らいサロン」

9月28日(土) 9:00~9:45 応接室にて

テーマ「特別支援教育—子供たちの困り感の理解」

*準備の都合上、事前に連絡帳などで

ご連絡いただければありがたいです。



8月24日(土) 5地区子ども会サマー・イベント「星を見る会」

この後、かき氷を食べながら、天体望遠鏡で木星と土星を観察しました。